

忍岡小 だより



台東区立 忍岡小学校
Shinobu Elementary School

〒110-0008 東京都台東区池之端2丁目1番22号
TEL : 03-3822-4661 FAX : 03-5685-3591
HP : <http://www.taitocity.net/shinobu-es/>

校長 松田 正昭

令和8年9月30日

151年目の秋 行事に向かう子供たちを見て思うこと

副校長 中村 歩

例年になく雨の多い9月となり、早くも秋の気配を感じる季節となりました。10月の献立表にも、栗、さつまいも、さんま、きのこ、梨と秋の味覚が並んでいます。忍岡小学校も少しずつ秋モードへと変わってきました。

さて、10月3日(土)には「しのお祭り」が開催されます。PTAの皆様を中心に、地域の皆様のご協力をいただいて運営される行事です。当日は様々な出店が並びます。準備は夏頃から始まっており、打ち合わせや買い出し、当日の役割分担まで、多くの時間を割いていただきました。学校だけでは決してつくることのできない一日です。今年もこども園や児童館と連携し、小さな子供たちも一緒に楽しめる場となります。当日は、自分の通う学校がこれだけ多くの方々に支えられているということを知る機会でもあります。「おいしかった」「楽しかった」の一言の先に、その一日を用意してくださった方々がいることに気付いてほしいと願っています。

また、この日、5年生は販売ブースを出し、自分たちの手で誰かに何かを届ける側に立ちます。国が推進する起業家教育の学習として取り組んできたもので、何を届けるのか、どう伝えれば手に取ってもらえるのかを、グループで何度も話し合ってきました。実際には思ったように売れないことがあるかもしれません。その時に何を考え、どう動くのかまで含めて、大切な学習です。当日は、ぜひ5年生のブースにも足をお運びください。

そして、10月31日(土)には運動会が控えています。まもなく各学年で練習が始まります。表現運動も団体競技も、初めからうまくいくものではありません。動きを覚え、友達と呼吸を合わせ、何度も繰り返す中で、少しずつ形になっていきます。高学年は自分の演技や競技に加えて、準備や用具、放送などの係の仕事も担います。当日の運動会は、そうした一つ一つの積み重ねの上に成り立っています。

ご家庭では、その日の練習の話にどうぞ耳を傾けていただければと思います。「どこまで進んだの」「今日は何が難しかったの」といった言葉掛けから、子供たちはよく話し始めます。うまくいかない日を過ごして帰ってくることもあると思います。そのような日ほど、「今日はここまでできた」という小さな一歩を家族に認めてもらえることが、次の練習に向かう力になります。当日までの一か月、温かい励ましをお願いいたします。

なお、本校では今年度から通知表を10月と3月の年2回お渡しする形に変わりました。1年生にとっては、入学して初めて受け取る通知表です。他の学年の子供たちにとっても、新しい学年になって初めての通知表となります。通知表は4月からの半年間を振り返るためのものであり、そこで何かが決まるものではありません。得意なところが伸びていると分かれば、そこをさらに伸ばしていけばよいですし、難しいところが見つかれば、残りの半年でどう取り組むかを考える手掛かりとなります。学びはこの先もずっと続いていくものです。通知表を、次に向かうための出発点として受け止めてほしいと願っています。ご家庭でお渡しになる際は、どうぞ「ここが伸びたね」という言葉から始めていただければと思います。担任も、一人一人の半年間を丁寧に振り返りながら所見を書いております。お読みになって気になる点がありましたら、遠慮なく担任にお声掛けください。

忍岡小学校は今年、151年目を歩んでいます。昨年度は、地域の皆様と共に150周年をお祝いすることができました。あの一年で子供たちが受け取ったものを、これからどう次につないでいくのか。ここからの一年一年が、次の50年へ向かう第一歩になります。運動会は、子供たちが自分たちの力で一つのものをつくり上げる行事です。その第一歩にふさわしい一日にしたいと考えています。

教職員、子供たち、保護者・地域の皆様が一丸となって、この秋を迎えられるよう努めてまいります。